専修学校における職業教育のマネジメント概念図（案）

資料４－２

専門学校

修学支援新制度の対象機関

教育活動・学校運営

自己評価

改　善

学校関係者評価

設置法人の中期計画・経営基盤

情報提供
・
情報公表

第三者による学校評価の仕組み

職業教育のマネジメントに基づく強みが発揮できているか　等

教育資源を用いた教育改善のための体系化

具体的な学習成果をもとに評価・分析し、計画・体制、教育活動に反映

目標 → 計画・体制 → 教育活動 → 成果

育成する人材像

学習到達目標

目標の達成を図るために教育の内容等を編成

教育課程

○授業計画
○科目配置
○内容・方法
○評価基準
○卒業認定
・
・
・
○教員組織
○施設設備
○連携企業等

授業
学習と評価

授業
学習と評価

・
・
・

学習成果

身につけた資質・能力

職業実践専門課程

地域社会・高校・生徒・保護者等

○学習者の成果のみならず、職業に直結する教育として人材ニーズを満たす成果の発信

・身に付けた資質・能力で、どのような職業に就き、何を活かしているか

●「希望進路を実現するための教育を提供してくれる学校」を評価

●「学習成果、進路実現したか」の事後評価

※入学前の期待と結果に対する事後評価は必ずしも一致しない。

＜３つのニーズ＞

【専門教育領域】
職業・業界で必要な技能・技術・能力

専門知識

市場

【キャリア教育領域】
顧客の満足度

学習意欲

【進路の実現】
学習者のニーズ

企業等との連携体制

○教育課程編成委員会の設置

○実習・演習授業科目の配置

○教員研修

・企業等と連携した教育課程・授業計画

・技術の進展や新たな商品開発等に対応する最新の企業等実習、外部講師配置などのマネジメント　等

●「求める人材を養成できる学校」であるかで評価（採用時の期待）

※人材ニーズと学習ニーズとは必ずしも一致しないが、育成する人材像が人材ニーズに完全に合致するわけではない。